

第69回安城七夕まつり 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

本ガイドラインは、国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、「第69回安城七夕まつり」（8月5～7日開催）において遵守すべき事項、方針を安城七夕まつり協賛会でまとめたものです。

新型コロナウイルスの感染状況や愛知県の方針を踏まえ、適宜見直しを図るものとし、また、国の基本的対処方針等や愛知県の感染拡大予防対策指針等に変更があった場合にも見直しを図るものとし、

《開催中止の判断》

愛知県に緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が発出された場合は、開催期間中であっても中止とする。

《開催時の対策》

1. 基本的な感染対策

(1) 感染源対策

来場者・関係スタッフの対策（注意喚起、体調チェックなど）

(2) 感染経路対策

- ① 飛沫感染リスクへの対策
- ② エアロゾル（マイクロ飛沫）感染リスクへの対策
- ③ 接触感染リスクへの対策
- ④ 三密（密閉、密集、密接）がそろう場面を避ける

2. 「1. 基本的な感染対策」をふまえた具体的な感染対策

(1) 事前及び当日の周知

- ① マスクを適切に着用すること
 - ・ 屋外では、人との距離（2m以上を目安）が確保できない場合に会話を
する場合は、マスクを着用しましょう
 - ・ 屋内で会話を
する場合はマスクを着用しましょう

- ・ 屋内で人との距離（2 m以上を目安）が確保できない場合はマスクを着用しましょう
- ・ お子さんがマスクを着用する場合は、保護者や周りの大が子ども体調に十分注意した上で着用しましょう
- ・ 2歳未満のお子さんについてはマスク着用を推奨しません
- ・ 就学前のお子さんについてはマスク着用を一律には求めています

【参照】

- ・ 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症対策 屋外・屋内でのマスク着用について」
 - ・ 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症対策 子どものマスク着用について」
- ② 手洗いやアルコールなどによる手指の消毒を徹底すること
 - ③ 身体的距離の確保を徹底すること
 - ④ 下記に該当する場合、来場しないこと
 - ・ のどの痛みなど少しでも体調不良の症状がある時
 - ・ 新型コロナウイルス感染症（陽性者）で自宅療養期間にあたる方
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者にあたる方
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染の疑いがある方がいる場合
 - ⑤ 高齢者や基礎疾患のある方はマスク着用・手指衛生など感染対策をご自身の管理のもと行う
 - ⑥ 飲食時はマスクを外しての会話を控えること
 - ⑦ 新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールを推奨する
 （参考）新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）
 COVID-19ntact-ConfirmingApplication
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

（2）会場エリア

- ① 屋内会場エリアの手指消毒場所・検温場所の確保
 - ・ 出入口に検温場所を設置する
 - ・ 出入口に手指消毒用アルコールを用意する
 - ・ 「こまめな手指消毒」を促すサイン等の掲示をする
 - ・ 救護所の入口で検温を行う
- ② 授乳室・救護所

- ・ 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者との適切な距離（少なくとも1 m 以上）が保てない状態となることを避ける。（介助を行う場合を除く）
- ・ ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じる
- ・ 救護所で共有する物品は使用ごとに、環境洗浄剤のクロスなどで拭き取る
- ・ 授乳室は2時間に1回程度、清掃消毒する
- ・ 窓やドアを開ける等、外気導入による換気をする

③ 出店・既存店舗等

ア 路上では出店しない

イ イベントブース設置者による飲食ブース設置に関するルール

- ・ 入退場の出入口の設置及び管理
- ・ 手指消毒用アルコールの設置（手指消毒用アルコールは安城七夕まつり協賛会から提供）
- ・ 場内整理員の配置
- ・ テーブルは同じグループで利用することとし、注意喚起を掲示
- ・ 飲食時はマスクを外しての会話を控えることとし、注意喚起を掲示

ウ 既存店舗のテイクアウト商品提供に関するルール

- ・ 客への食べ歩き禁止の啓発を実施（店、商店街、協賛会）
- ・ 店頭の歩道（自店前）に机や椅子を設置することを許可（交通規制区域のみ）
- ・ 手指消毒用アルコールの設置
- ・ テーブルは同じグループで利用することとし、注意喚起を掲示
- ・ 飲食時はマスクを外しての会話を控えることとし、注意喚起を掲示

（3）来場者への要請

- ① 自宅での検温を実施すること
- ② マスクの適切な着用、手洗い、アルコールなどの消毒による手指の消毒を徹底すること
- ③ 飲食用に感染防止対策を行ったエリア以外での食事を行わないこと
- ④ 新型コロナウイルス感染症（陽性者）で自宅療養期間にあたる方は来場しないこと
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者は来場しないこと
- ⑥ 発熱等体調に異常がある場合には来場しないこと

- ⑦ 新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールを推奨する
(参考) 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)
COVID-19ntact-ConfirmingApplication
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

(4) 発熱等感染が疑われる場合

- ① 来場者の場合は、帰宅要請する
② 救護所利用者名簿を作成し、2週間保管する。陽性者が発生した場合は、必要に応じて保健所等の公的機関に情報提供を行う

(5) 関係者の対応

- ① 新型コロナ感染症（陽性者）で自宅療養期間にあたる者は来場しない
② 新型コロナ感染症の濃厚接触者は来場しない
③ 発熱等体調に異常がある場合は来場しない
④ 会場内で発熱等体調に異常が発生した場合は速やかに帰宅し、安城七夕まつり協賛会本部に報告する
⑤ マスクの適切な着用、手洗い、手指消毒の徹底する
⑥ 従事者全員の体調観察・検温状況を記録する
⑦ 関係者休憩所等室内会場内の利用人数を制限し、適切な換気を1～2時間毎に5～10分行う
⑧ 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) のインストールを推奨する
⑨ 屋内で人が触れる場所（ドアノブ等）は、2時間に1回消毒する
⑩ 会場内でごみを拾う場合は、素手で回収せず、トングなどを使用する（特にマスクは病原微生物が大量に付着している可能性があるため注意する）
⑪ 必要に応じて、感染予防できるような備品や消耗品（使い捨て手袋など）の活用する（マスク・アイガード・手袋・吐物処理セット・ゴミ袋・消毒薬（吐物・汚物処理用）・洗浄剤（清掃用）・パーテーションなど）